

葛巻型 インターンシップ

移住や人材確保を目的に昨年度から受け入れを始めた「葛巻型インターンシップ」に20人（岩手大学6人、県立大学1人、同短期大学部2人、盛岡大学10人、山形大学1人）の学生から申し込みを受けました。

今年度は「まるごと公務」「公務・牧場」「公務・ホテル」「公務・ワイン」の4つのコースに分かれ、第3セクターや役場などで職業体験。今回は8月20日から24日までの5日間「まるごと公務」と「公務・牧場」の2コースが実施され、10人の学生が職業体験しました。

「まるごと公務」コース3日目 陸上記録会の取材と原稿作成を 体験した学生2人を紹介します



岩手大学3年
酒多 涼悟さん
(田子出身)

じりじりする暑さの中、陸上記録会で頑張る子どもたちの一生懸命な姿に感動しました。



岩手大学3年
石川 莉紗さん
(盛岡市出身)

公務員の方が机に向かうだけでなく、大会運営など、さまざまな仕事をしていることが分かりました。

※陸上記録会の②は酒多さん①④は石川さんが撮影。お互いの姿もカメラでパチリ。



堂々と選手宣誓をする芳田綺華さん（吉ヶ沢小6年）

町小中学校 陸上記録会

記録更新を目指し160人が競技

平成30年度町小中学校陸上記録会は8月22日、総合運動公園で開催され、町内の全小中学校（小学校5校、中学校3校）が参加し、選手たちはベストを尽くし記録更新を目指しました。

開会式で町小中学校体育連盟の佐藤隆司会長（葛巻小学校長）は「全力で頑張る姿を選手の皆さんには期待します。また、応援団の皆さんは心のこもった応援が選手の自信と勇気になるので頑張ってください」とあいさつ。鈴木重男町長は「日ごろの練習で積み重ねてきた力をすべて出し、今日の大会を今後大きく成長、発展するきっかけにしてほしい」と激励しました。

吉ヶ沢小学校は、来年度、小屋瀬小学校との統合が予定されており、単独での参加は今大会が最後。これまで受け継がれてきたユニフォームを3人の選手が身にまとい出場しました。

小学校18種目、中学校26種目に160人の選手が出場。厳しい暑さの中、大声援を力に変え、最後まで全力で競技していました。

より速く、より高く、より遠くへ… ベストを尽くす子どもたち

①小学校男子100M②中学校共通男子走り高跳び③中学校共通女子砲丸投げ④大会を陰で支える補助員



第1分団が12年ぶり2回目の優勝！ 岩手県消防操法競技会



県大会優勝を果たし喜びに沸く第1分団の皆さん

応援ありがとうございました！



第1分団 指揮者
渡辺 豊視さん
(46歳、茶屋場)

長期にわたりご指導いただいた分署員や関係者の方々や地域の皆さんの温かい声援のおかげで、優勝することができました。本当にありがとうございました。

第41回岩手県消防操法競技会（県消防協会主催）が7月29日、矢巾町の岩手県消防学校で行われ、ポンプ車の部と小型ポンプの部に県内の各地区支部を勝ち抜いた各14隊、計28隊が出場し、日ごろの訓練の成果を競いました。

この競技会は、2年に1度開催されており、本町から第1分団（茶屋場、江刈川）が岩手地区支部のポンプ車の部の代表として出場しました。

うだるような暑さの中で始まった競技会の12番目に

登場した第1分団。後半になるにつれ激しくなる強風をもとめせず、訓練の成果を遺憾なく発揮し、見事優勝に輝きました。

上柳義紀分団長は「12年ぶりの県大会優勝を大変うれしく思います。選手たちはそれ以上の喜びのほず」と長期にわたり訓練を重ねてきた団員らをねぎらいました。

12年ぶりに優勝旗を持ち帰った第1分団は、町内をパレード。沿道には多くの地域住民らが駆け付け喜びに沸き返っていました。



①競技開始前に激励する応援団②機敏な動作で競技する選手③優勝した第1分団の選手④手を振る地域住民の皆さん